

助成受給団体名	ふりがな けせんぬまちくほろはんまろくうれんじょうかい 気仙沼地区防犯協会連合会
事業の名称	地域を守る夜間防犯パトロール
実施期間	「覚書」第2条で定めた期間を書いてください。 平成 26 年 8 月 / 日 ~ 同 27 年 3 月 31 日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>当団体が管轄する宮城県気仙沼市は、平成23年3月に起きた東日本大震災の津波被害により一般家屋や街路灯が倒壊し、一部地域において夜間明度が低下している環境となっている。</p> <p>当団体では、約500名の実働隊員により、これまでも昼夜問わず防犯パトロール活動と展開してきましたが、懐行ライトの欠乏から夜間パトロール活動が低迷している状況にあった。</p> <p>そこで、貴団体の助成金よりLEDライトを多数購入し、平成26年8月1日から平成27年3月31日までの間、不審者に対する牽制及び市民の安心感の醸成を図るため、夜間防犯パトロールを推進したところである。</p>	
事業の成果(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>平成26年8月1日から平成27年3月31日までの間、夜間パトロールを推進したことにより、地域住民からは「夜の散歩も怖がたに、見回り隊の人が歩いているから安心だ」といった反響があり、また空と兼や自転車道を始めた街頭犯罪の認知件数も大幅に低下し、市内における安全安心なまちづくりに貢献したところである。</p> <p>また、夜間防犯パトロールに従事している隊員からは「購入したライトはとても明るく、足場の悪い場所とパトロールするにも事故なく活動ができる。」という意見が数多く寄せられた。</p>	
今後の課題	
<p>震災により地域コミュニティが崩壊する中、住民の事件・事故に対する不安が大きい、当会に対する防犯活動への期待が高い。本事業を一旦区切るものの継続して活動と推進したい。</p>	

